

科目名：成人看護学概論		必修	1単位(45時間)	
(Introduction to Adult Nursing)				
履修年次/時期：2年次 前期		授業形態：講義,演習		
主担当教員：中村 美鈴				
主担当教員詳細：看護学生に対する教育歴27年の経験がある。その経験を活かし、成人期にある人への看護の考え方について教授する。				
担当教員名：				
学修目的	成人期にある人の特徴や成人を取り巻く環境や保健医療システム、家族形態や機能について学ぶ。また、さまざまな健康レベルや状態に対応した看護を学ぶ。さらに、成人期にある人に看護実践を行う上で基盤となる概念や理論等について学ぶ。 関連するCP： CP1,CP2,CP3,CP4,CP5			
		科目No. KNI-207		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○	
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○	
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎	
		(3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○	
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○	
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○	
		(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○	
	◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP			
	到達目標	1. 成人期にある人の特徴と健康課題について説明できる。 2. 成人を取り巻く環境や保健医療システム、家族形態や機能について説明できる。 3. 健康レベルや状態に対応した看護について説明できる。 4. 成人期にある人の看護実践の基盤となる概念や理論について理解できる。 5. 看護実践を行ううえでの倫理について説明できる。		
授業概要	成人期の特徴を、発達段階とともに身体面、精神面、社会面から理解し、成人期にある看護の対象への看護活動について学習する。			
評価方法	課題レポート60%、小レポート40%(毎回の授業のリアクションペーパー) 評価に対するフィードバックは課題(授業ノート)返却時に行う。			
予習・復習時間	【予習】1.9h 【復習】1.9h			
教科書	① 系統看護学講座 専門分野 成人看護学[1]成人看護学総論(医学書院)			
参考書	授業内で紹介する。			
オフィスアワー連絡先	遠隔(ZOOM)でのオフィスアワーは設けません。 直接研究室に来訪するかメールで連絡をお願いします。 中村美鈴(4号館2階研究室)nmisuzu@med.nagoya-cu.ac.jp			

実施回	第1回	実施日	2026/04/07	時限	1	班	
授業計画	成人期にある人の理解 ① ライフサイクルにおける成人期の位置づけが説明できる。 ② 成人期の各発達段階の特徴が説明できる。 ③ 成人期にある人の生活と看護の役割について説明できる。	予習	教科書の第1章を通読する				
		復習	講義資料の振り返り				
		キーワード	ライフスタイル、成人期、成人の生活				
授業形態	講義	担当	中村				

実施回	第2回	実施日	2026/04/14	時限	1	班	
授業計画	成人の発達課題 ① 成人の発達課題について説明できる。 ② 発達課題に伴う看護の役割を理解する。	予習	教科書の第1章Aを通読する				
		復習	講義資料の振り返り				
		キーワード	エリクソンの発達理論、ハヴィガースト・レビンソンの発達課題				
授業形態	講義	担当	中村				

実施回	第3回	実施日	2026/04/21	時限	1	班	
授業計画	成人を取り巻く健康課題 ① 成人を取り巻く環境と生活の状況について説明できる。 ② 成人期にある人の健康の状況と健康課題について説明できる。	予習	教科書の第2章Aを通読する				
		復習	講義資料の振り返り				
		キーワード	職業性疾病、作業関連疾病、生活習慣病、メンタルヘルス、ストレス				
授業形態	講義	担当	中村				

実施回	第4回	実施日	2026/04/28	時限	1	班	
授業計画	健康レベルや状態に対応した看護(1) ① セルフケアについて説明できる。 ② セルフマネジメントについて説明できる。 ③ 慢性的な経過をたどる健康課題を有する人への看護について説明できる。	予習	教科書の第3章Bを通読する				
		復習	講義資料の振り返り				
		キーワード	セルフケア、セルフマネジメント				
授業形態	講義	担当	中村				

実施回	第5回	実施日	2026/05/12	時限	4	班	
授業計画	健康レベルや状態に対応した看護(2) ① 健康(保健)信念モデルについて説明できる。 ② 自己効力感について説明できる。 ③ 変化のステージモデルについて説明できる。	予習	教科書の第6章を通読する				
		復習	講義資料の振り返り				
		キーワード	健康信念、自己効力感、変化のステージモデル				
授業形態	講義	担当	中村				

実施回	第6回	実施日	2026/05/19	時限	1	班	
授業計画	健康レベルや状態に対応した看護(2) ① クリティカルな状況にある成人の特性について理解する。 ② クリティカルな状況にある成人への看護について説明できる。	予習	教科書の第7章を通読する				
		復習	講義資料の振り返り				
		キーワード	危機状況、クリティカルな状況、クリティカルケア				
授業形態	講義	担当	中村				

実施回	第7回	実施日	2026/05/26	時限	1	班	
授業計画	成人の家族に対する看護 ① 家族機能について説明できる。 ② 家族の危機について説明できる。 ③ 健康課題をもつ成人・家族への看護を理解する。	予習	教科書の第11章を通読する				
		復習	講義資料の振り返り				

		キーワード	家族機能、家族の影響		
授業形態	講義	担当	中村		

実施回	第8回	実施日	2026/06/02	時限	1	班	
授業計画	看護実践上の倫理 ① 倫理とは何か。 ② 倫理原則について説明できる。 ③ 看護実践上の倫理的意思決定について理解できる。	予習	看護倫理指針を通読する				
		復習	講義資料の振り返り				
		キーワード	倫理原則、看護実践上の倫理				
授業形態	講義	担当	中村				